

令和5年度（2023年度）事業実施状況（速報）

1) 令和5年度えりも地域ゼニガタアザラシ管理に関する実施予定事業一覧

表1：令和5年度えりも地域ゼニガタアザラシ管理に関する実施予定事業一覧

項目	実施内容	実施主体	備考
被害防除	防除格子網の設置【春定置、秋定置】	環境省・漁業者	
個体群管理	春期捕獲：定置網における捕獲、ポケット網の試行、刺し網による捕獲	環境省・漁業者	刺し網捕獲：6月15・19日実施済
	秋期捕獲：定置網における捕獲	環境省・漁業者	実施々統数調整中
モニタリング	行動範囲調査	環境省・北の海の動物センター	秋期捕獲の2頭に発信機装着予定
	サケ被害状況のアンケート調査(秋)	環境省・北の海の動物センター・漁業者	
	サケ被害状況の乗船調査(春・秋)	環境省	
	捕獲・混獲個体の生態調査(性別、計測、年齢、胃内容物等)	環境省・北の海の動物センター	
	上陸個体数調査【ドローン(UAV)】	環境省	目視調査を合わせて実施
	上陸個体数自動カウントシステム	環境省・酪農学園大学(小川先生)	
	ゼニガタアザラシ個体群評価検討	環境省・東京海洋大学(北門先生)	
普及啓発	HPへの協議会資料掲載(英訳版含む)	環境省	
	観察ツアー	えりも町観光協会	
	えりも町内 各学校への出前授業	環境省・えりも町教育委員会・学校	依頼があれば対応
	ゼニガタアザラシの譲渡	環境省・動物園水族館等	譲受け希望があれば対応
その他	文献・情報収集【被害防除、感染症など】	環境省・各委員	随時

2) 春定置の漁獲情報

えりも地域で春さけ定置網漁を操業している全9ヶ統のサケマス類の漁獲について、令和3・4年度については5月6日から6月30日まで、令和5年度については5月6日から6月10日までの速報値をまとめた。

今年度はサケマス類の中でも特にサクラマスの漁獲が上向いた。カラフトマスは、昨年のピークは6月であったが今年は5月中旬と早まっていた。また、トキシラズは令和3年度をも下回る少なさだったが、マスノスケが昨年の2倍と多く漁獲されていた。

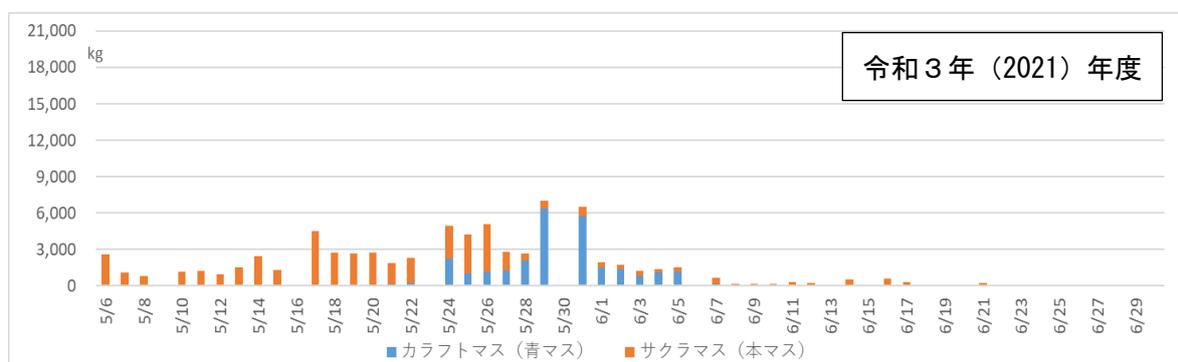
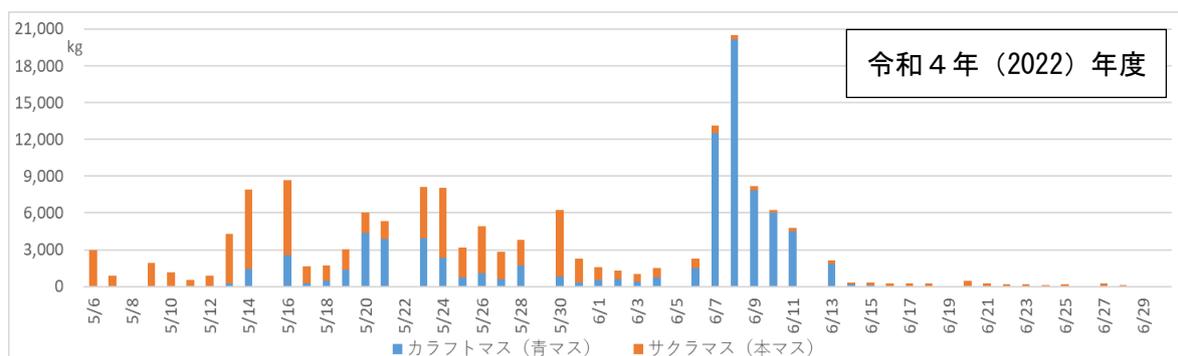
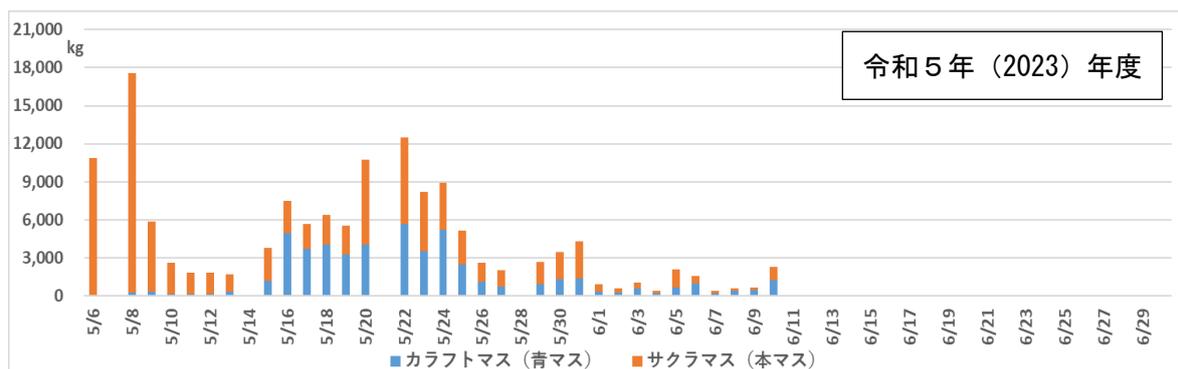


図1：えりも地域春定置 カラフトマス・サクラマス漁獲推移（5/6～6/30）

※令和5年度については6月10日までの速報

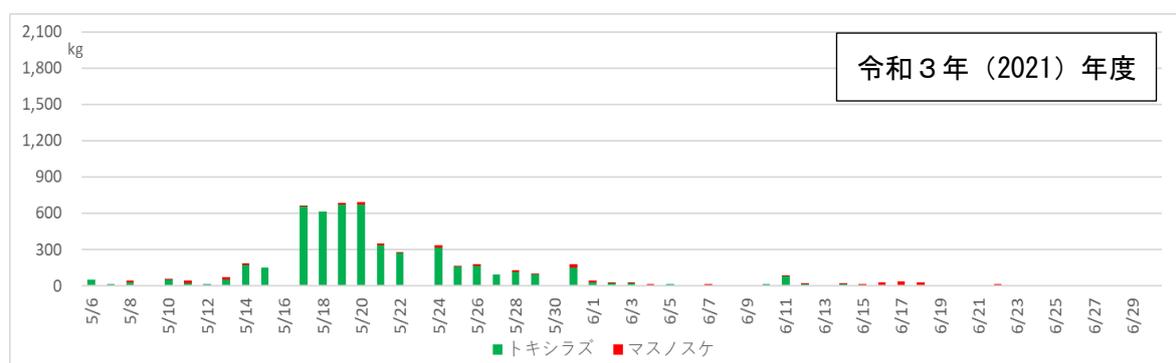
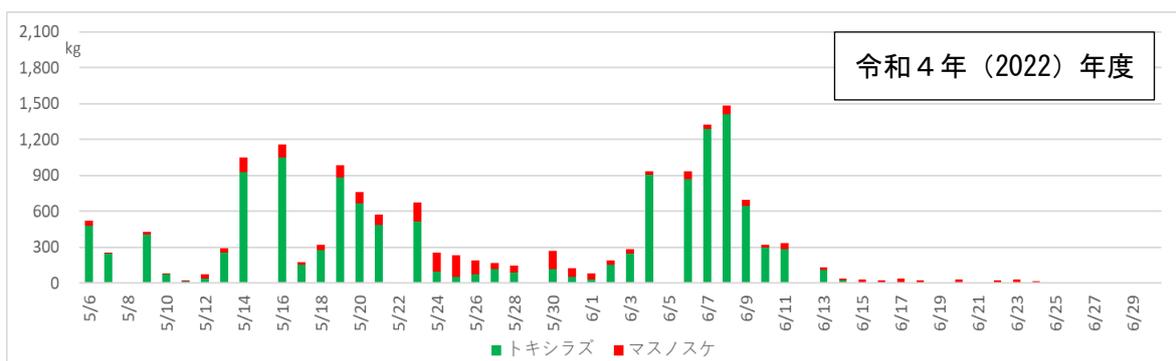
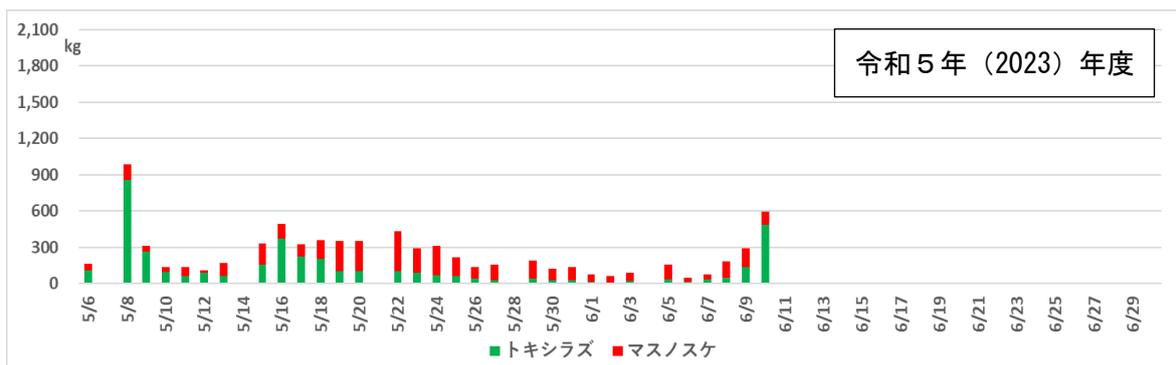


図2：えりも地域春定置 トキシラズ・マスノスケ漁獲推移（5/6～6/30）

※令和5年度については6月10までの速報値

表2：えりも地域春定置 概算漁獲量（5/6～6/30）

	全魚種	竹・マス類					その他竹類
		合計	カラマス	サケマス	トキシラス*	マスノスケ	
令和5年度※	638 ト	152 ト	51 ト	93 ト	4 ト	4 ト	0.2 ト
令和4年度	1243 ト	168 ト	83.5 ト	69 ト	13 ト	2 ト	0.5 ト
令和3年度	1061 ト	80 ト	27 ト	47.5 ト	5 ト	0.5 ト	ほぼ0

※令和5年度については、5/6～6/10の途中集計値

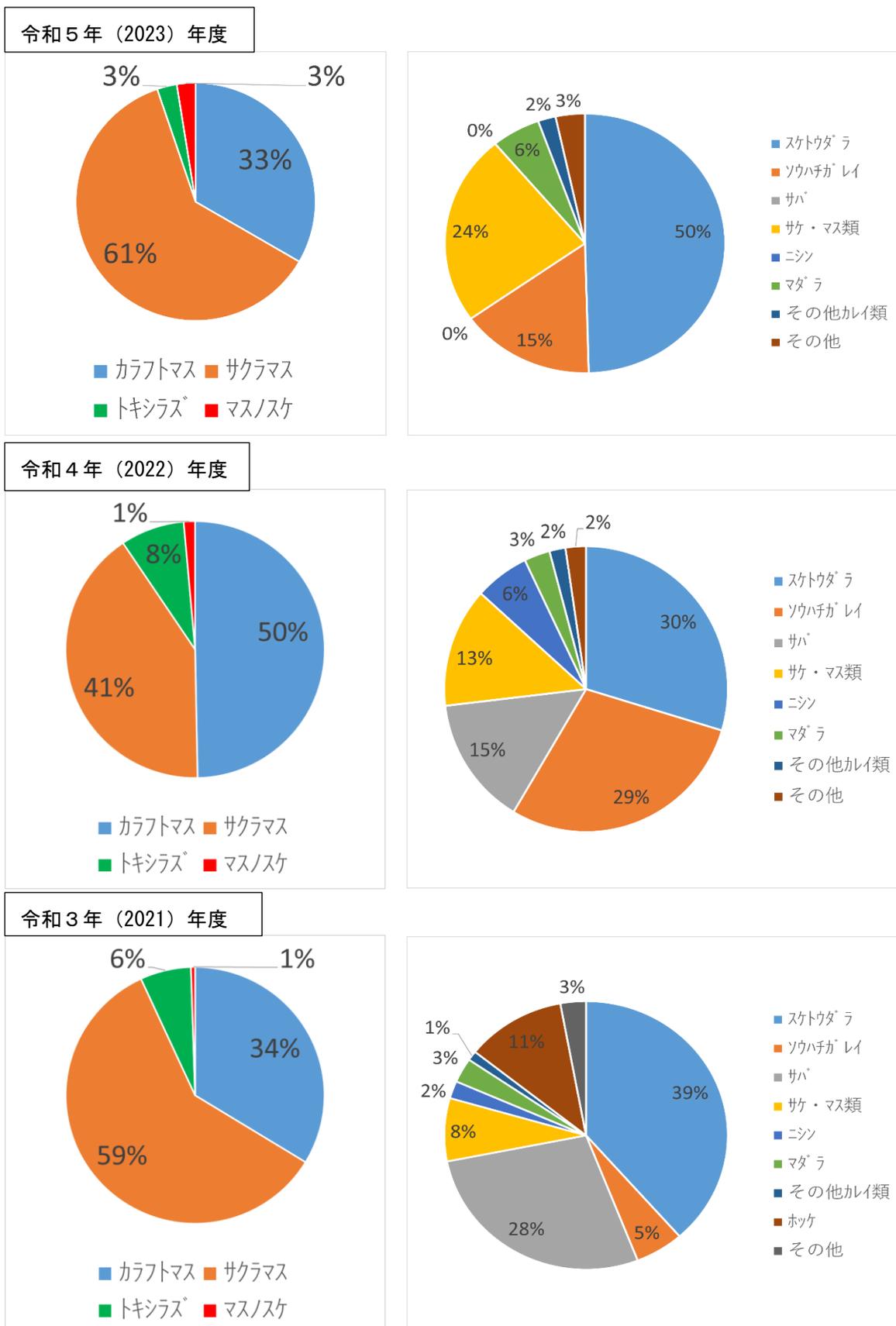


図3：えりも地域春定置 魚種別漁獲割合（5/6～6/30）
 ※令和5年度については6月10までの速報値を使用

3) 被害防除対策

➤ 防除格子網

東洋地区 9号定置において、5月1日から6月28日に春さけ定置網漁が操業された。沖・陸と二つの網のうち沖網は5月3日から6月15日、陸網では5月3日から5月15日にそれぞれ防除格子網「角目型」目合 20cm×20cm（ダイニーマ製）を設置しゼニガタアザラシ防除を行った。えりも漁協から提供された漁獲重量と乗船調査で記録した漁獲尾数からサケ・マス類の平均重量を 1.3kg/尾と算出した（過年度の平均重量と算出方法は表3参照）。

※えりも漁協から提供された漁獲重量と乗船調査の記録は、いずれも6月10日までのデータを用いた暫定版。それにより算出された平均重量は今後変動の可能性あり。

表3：えりも地域春定置サケ・マス類の平均重量

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
平均重量/尾	1.6 kg	2.6 kg	1.7 kg	2.0 kg	1.9 kg	1.3 kg	1.6 kg	1.3 kg

※漁獲尾数を全数カウントできた揚網の漁獲量/漁獲尾数

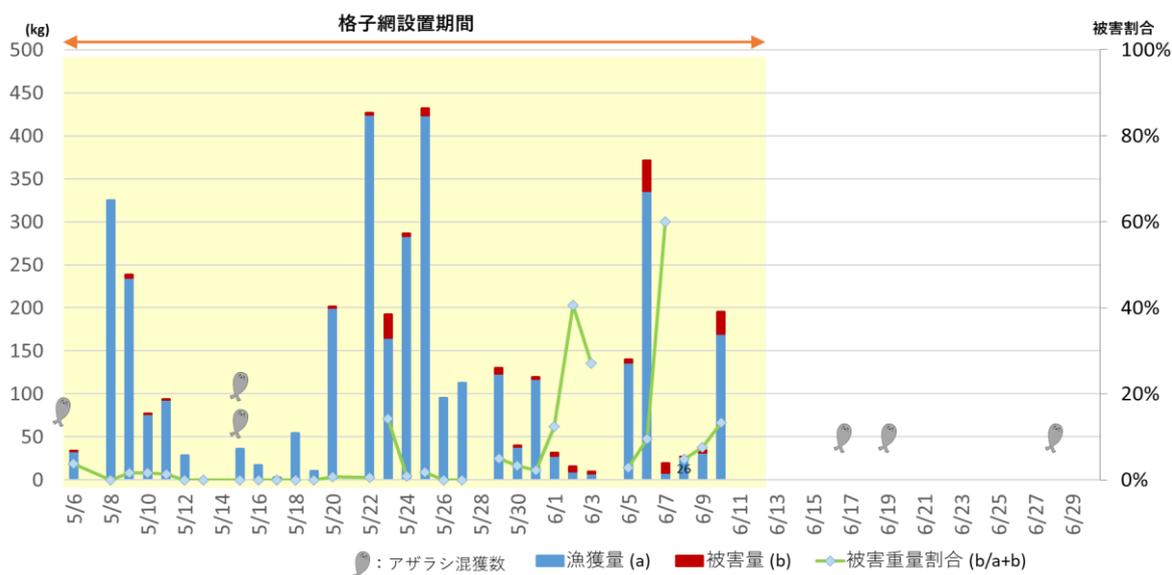


図4：令和5年度春定置 9号定置 サケ・マス類被害状況（沖網）

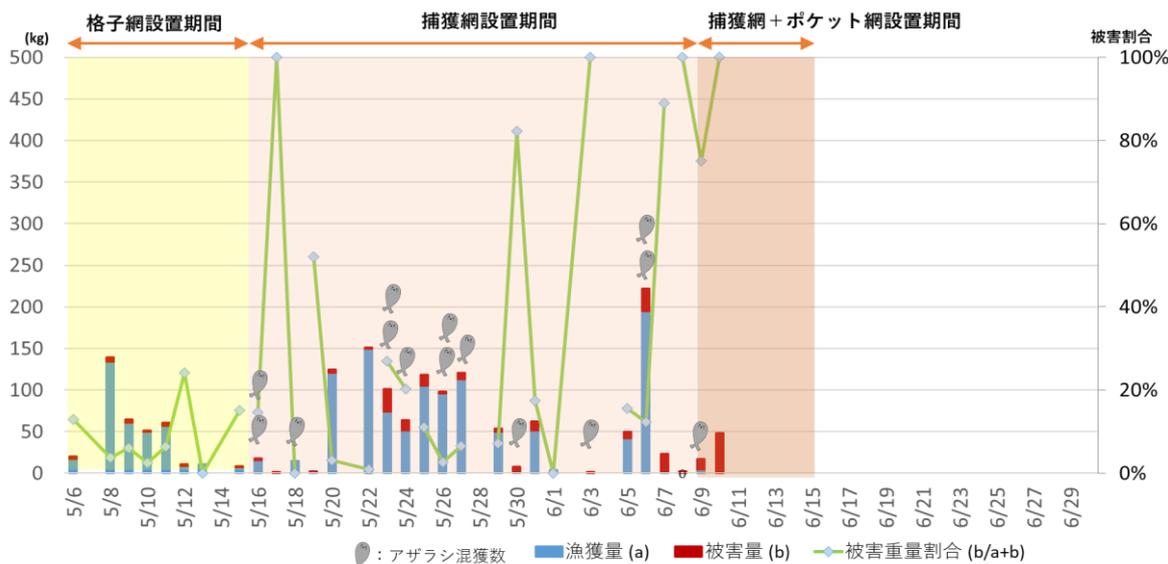


図 5：令和 5 年度春定置 9 号定置サケ・マス類被害状況（陸網）

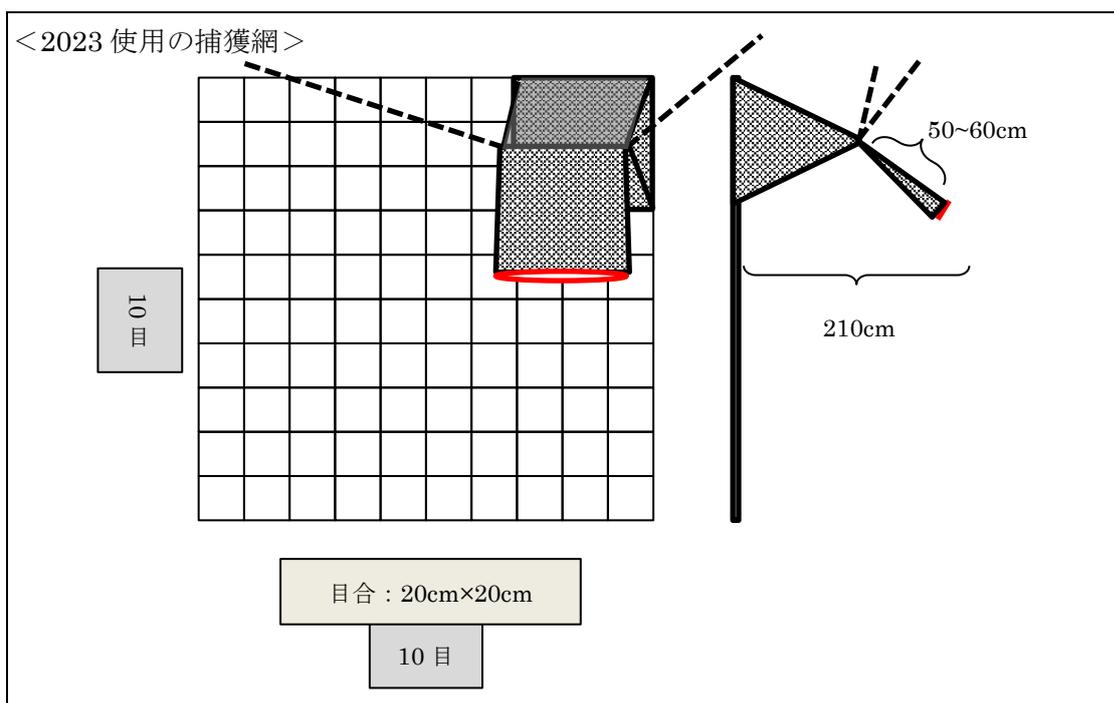
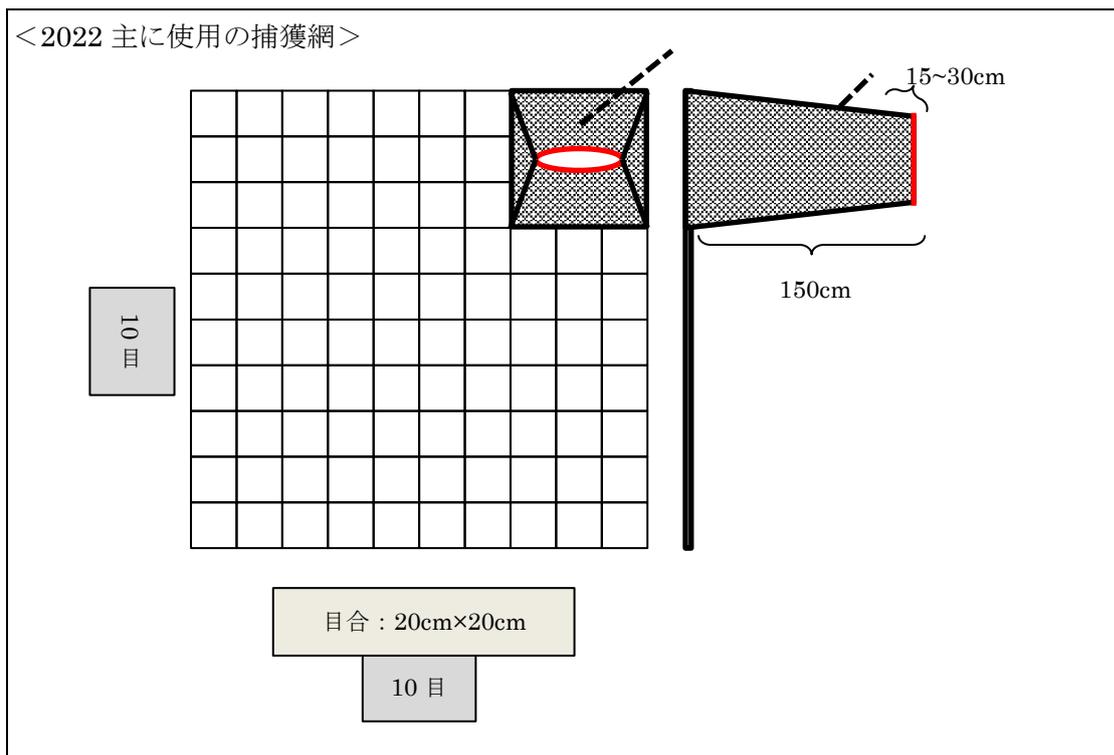
4) 個体群管理

➤ 定置網における捕獲

東洋地区 9 号定置の陸網に 5 月 16 日～6 月 15 日（5 月 20 日、28 日、6 月 7 日、11 日を除く）に漏斗式捕獲網（以下、捕獲網）、加えて 6 月 9 日～6 月 15 日（6 月 11 日を除く）にポケット網を設置し、ゼニガタアザラシの捕獲を行った。

捕獲網は、過年度まで長さを 150 cm としていたが、漏斗の中にアザラシの全身が入りきっていても覗いた先に魚がいなくて後退し引き返す様子や、漏斗内で体を曲げ引き返す様子が見られたことから、より金庫網に誘引するために漏斗の長さを 210 cm に変更した。さらに、昨年度実施した、海中で漏斗の形状を維持するために吊る箇所を漏斗の出口部分から後退させ、吊った箇所から出口側が折れ曲がり海中を浮遊する形状で多く捕獲できた実績から、今年度も同様の方法を採用した。今年度は、吊る箇所を出口部分から入口側に 50～60 cm 後退させたほか、二点に増やし、吊った箇所から出口側がより長く折れ曲がり海中を浮遊する形状が維持されるよう工夫を施した。さらに、出口を開きづらい状態で浮遊させることを考慮し、漏斗は入口から出口までの幅を変えない筒状とした。設置翌日から捕獲があがりよい感触を得たが、水中カメラ映像から捕獲されたアザラシの他にも出入りしているアザラシがおり、潮流により漏斗の出口が開く瞬間を待って脱出している様子を確認した。そのため、漏斗の出口に取付けていた錘の留め方を強化するなど、より開きづらくなるよう調整を続け、成獣 10 頭、1 歳以上 4 頭、計 14 頭を捕獲することが出来た。

ポケット網は、潮流、回収し易さを考慮し昨年と同じ場所に設置した。ポケット網自体が捻れないようロープで固定したほかアザラシの呼吸確保のため浮きを設置する等の工夫を施した。天候や海況の影響で設置作業までに日数を要し、設置後に被害が少なくなるなどアザラシの気配が感じられなかったため、ゴミやクラゲが詰まることによる回収困難を避けるため短期間で終了とした。この間、ポケット網での捕獲には至らなかった。



【設置期間】

5月16日～6月15日（5月20日、28日、6月7日、11日を除く）

【参考（捕獲実績）】

14頭

図6：捕獲網の形状と設置期間

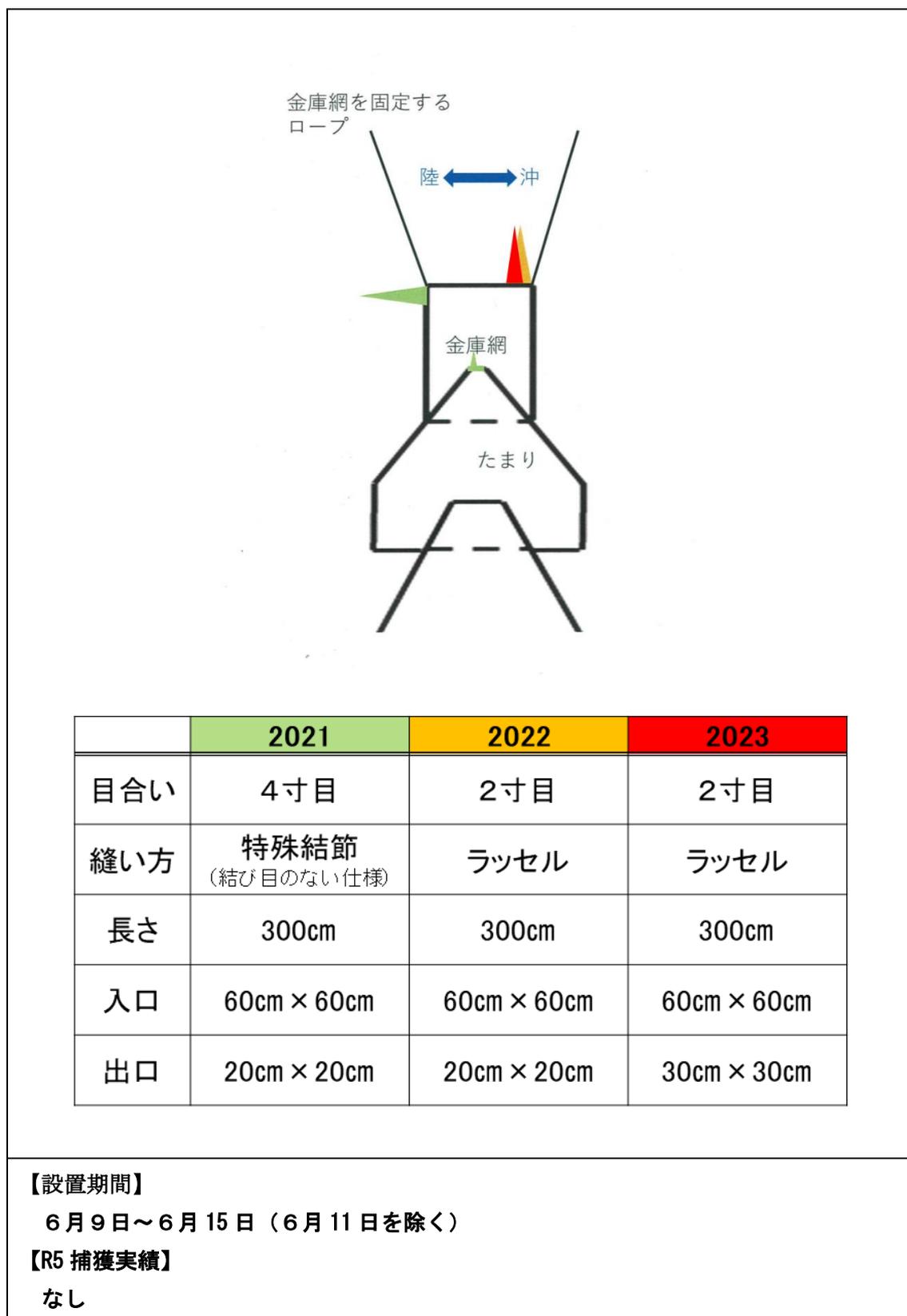


図 7 : ポケット網構造と設置期間、捕獲実績

表 4 : 令和 5 年度春定置 9 号定置におけるゼニガタアザラシ捕獲頭数

捕獲日	齢区分	性別
5 月 16 日	成獣 (125 kg)	メス
5 月 16 日	成獣 (177 kg)	オス
5 月 18 日	成獣 (108 kg)	メス
5 月 23 日	1 歳以上 (77 kg)	オス
5 月 23 日	1 歳以上 (56 kg)	メス
5 月 24 日	成獣 (101 kg)	オス
5 月 26 日	成獣 (99 kg)	メス
5 月 26 日	成獣 (101 kg)	メス
5 月 27 日	1 歳以上 (75 kg)	メス
5 月 30 日	1 歳以上 (79 kg)	オス
6 月 3 日	成獣 (88 kg)	メス
6 月 6 日	成獣 (100 kg)	メス
6 月 6 日	成獣 (91 kg)	メス
6 月 9 日	成獣 (95 kg)	メス
合計	成獣 10 頭、1 歳以上 4 頭	オス 4 頭、メス 10 頭

表 5 : 春定置 9 号定置におけるゼニガタアザラシ年度別捕獲・放獣内訳

年	捕獲						放獣		合計
	オス			メス			オス	メス	
	当歳	1 歳以上未成獣	成獣	当歳	1 歳以上未成獣	成獣	-	成獣	
2023	0	2	2	0	2	8	-	-	14
2022	0	2	1	1	3	10	-	1	18
2021	1	0	1	2	2	8	-	-	14
2020	1	1	1	1	0	3	-	-	7
2019	2	1	3	3	0	4	-	-	13
2018	0	0	0	0	0	3	-	-	3
2017	5	1	5	2	1	10	-	-	24

➤ **刺し網による捕獲**

襟裳岬岩礁付近にて、6月15日・19日の2回実施した。

実施日	頭数	齢区分・性比（速報）
6/15	11頭（オス6、メス5）	当歳：オス4 メス5、1歳：オス2
6/19	5頭（オス4、メス1）	当歳：オス4 メス1
合計	16頭（オス10、メス6）	当歳：オス8 メス6、1歳：オス2

➤ **捕獲（定置網+刺し網）の合計**

	頭数	齢区分・性比（速報）
定置網	14頭（オス4、メス10）	当歳：0、1歳以上：オス1 メス2、成獣：オス3 メス8
刺し網	16頭（オス10、メス6）	当歳：オス8 メス6、1歳：オス2
合計	30頭（オス14、メス16）	当歳：オス8 メス6、1歳以上：オス3 メス2、 成獣：オス3 メス8

令和5年度捕獲目標55頭から、春期捕獲30頭を引いた25頭を秋期捕獲目標とする。

→ **秋定置捕獲目標 25頭**（行動範囲調査による放獣個体を含まない）。

➤ **混獲**

	頭数	齢区分（速報）
定置網	7頭 （オス1 メス4 未判定2）	当歳：オス1 メス2、1歳以上：メス2、未判定2

5) モニタリング

➤ **行動範囲調査**

今年度秋期に捕獲された個体のうち、1歳以上の亜成獣または成獣の2頭に衛星発信器を装着後放獣し、行動範囲調査を実施予定。極力長い期間追跡できるよう、換毛期が過ぎるのを待ち秋期捕獲個体に装着見込み。

➤ **上陸個体数自動カウント手法の構築・検証**

2021年度事業までに、好条件下で撮影されたドローン画像からゼニガタアザラシの上陸個体数を9割以上自動検出することができた。検出器の頑強性向上や自動検出結果を人の目で確認・修正するシステムの構築に加え、より具体的な撮影方法の検討・現場検証を重ね実用化を目指す。